**【フランス革命】**

**１の絵とフランス人権宣言から読み取れるフランス革命がめざしたものは何だろう。**

アンシャン=レジームにおける身分制を廃止し，自由で平等な社会と国民主権の国家をつくること。

◆1789年，フランス国王〈①　ルイ16世　〉が財政難克服に特権身分へ課税するため

三部会招集

　→旧体制批判の第三身分は憲法制定をめざして　［②　国民議会　］を発足

　→７月１4日，パリの民衆がバスティーユ牢獄を襲撃…フランス革命勃発

　→国民議会は『［③　人権宣言　] 』を発表してすべての人間の自由と平等を宣言

◆1791年の憲法制定で［④　立法議会　］が発足

　→翌年，革命拡大をおそれる隣国と戦争勃発

　→混乱のなかで成立した［⑤　国民公会　］で共和制（第一共和政）が宣言され，

　　1793年に〈①　ルイ16世　〉が処刑される

　→山岳（ジャコバン）派が政権をにぎる　→［⑥　恐怖政治　］とよばれる独裁体制をきずく

→翌1794年,テルミドール9日のクーデタで指導者〈⑦　ロベスピエール　〉らが逮捕・処刑

　→1795年に新たに総裁政府の発足　→政局は不安定で混乱はおさまらなかった

**【ナポレオンの大陸支配】**

◆1799年，〈⑧　ナポレオン　〉がクーデタで権力奪取

　→周辺諸国との戦争を終結し安定させる

　→1804年に〈⑧　ナポレオン　〉が皇帝（第一帝政）

◆皇帝は，ヨーロッパ大陸諸国に勝利し，［⑨　大陸封鎖令　］を発してイギリスに対抗

　→1812年，皇帝がロシア遠征に失敗

→不満を高める諸国民が反抗

**両手をあげ，手のひらに穴があいているこの人物はだれをイメージしているのかな？**

イエス＝キリスト(十字架にかけられたときのイメージ)

　→皇帝の敗退と退位

**【ウィーン体制】**

◆1814～15年、オーストリアの〈⑩　メッテルニヒ　〉が主催するウィーン会議の開催

目的　ナポレオン戦争の後始末と新たなヨーロッパの秩序をつくる

→ウィーン体制とよばれる国際秩序の成立…神聖同盟と四国同盟（のち五国同盟）がささえる

◆ウィーン体制

…フランス革命前にもどす［⑪　正統主義　］にたつ　…大国の勢力均衡が優先

　→自由主義や［⑫　ナショナリズム　］などの考え方にたつ人々がはげしく反発

　→各地で自由・独立・統一を求める運動があいつぐ　→鎮圧

◆海外…

　・ラテンアメリカ諸国が，スペインやポルトガルから独立　　　　　　　　 →ウィーン体制

　・地中海の東部のギリシアが，オスマン帝国に対する独立戦争を経て独立　　　が大きく動揺

◆フランス…1830年，［③　七月革命　］勃発　→オランダから［⑭　ベルギー　]独立

　→1848年，パリ民衆がふたたび蜂起して［⑮　二月革命　］が勃発　→第二共和政が誕生

　→ヨーロッパにひろがり，諸国民が各地で運動

　→ウィーンでは〈⑩　メッテルニヒ　〉が亡命　…ウィーン体制の崩壊

**主題の問い　フランス革命とウィーン体制のもとで，政治体制はどのように変化していっただろうか。**

|  |
| --- |
| フランス革命後，憲法が制定されたのち，共和政が実現して国王は処刑された。その後，恐怖政治とよばれる独裁体制を経て，フランスは皇帝ナポレオンが支配する帝政へと移行した。ナポレオンが退位したあとは王政へともどったが，二月革命をきっかけにふたたび共和政が実現した。 |

**TRY　あなたはウィーン体制を崩壊させた要因のうち，自由主義とナショナリズムのどちらが重要だと考えるか。また，その理由は何だろう。**

|  |
| --- |
| ・自由主義を重要とした場合：さまざまな規制を撤廃させることで，フランス革命前の体制に戻そうとするウィーン体制を動揺させて崩し，ヨーロッパの経済発展の基礎をつくりあげたから。・ナショナリズムを重要とした場合：各地でおこるナショナリズムにより，民族的な自覚を高めて独立運動を引き起こし，二月革命を経てウィーン体制を崩壊させたから。 |